## 小田急2220形 HOゲージ

## 概要·説明書



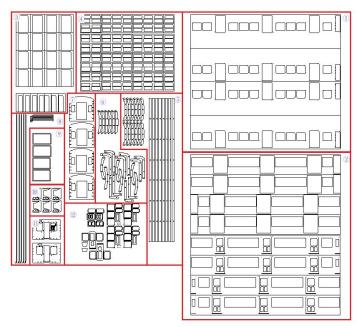
初めに、小田急2220形HOゲージのデータは、全国高校生鉄道模型コンテスト2019で制作・展示した小田急2200形HOゲージサイズのデータです。

データ公開を前提として制作を行っていなかったため、データがない部品や、修正を加えていないデータが存在します。

また、制作例と同じクオリティで制作できることは保証できません。予めご了承ください。

以後、部品の説明です。

PDFファイルの1枚目は①~②、2枚目は③~②までの番号を振って説明していきます。この番号が、下記の説明文に当たります。ご確認ください。



- (1)4層構造となっている車体の一番外側のパーツです。屋根まで一体成型です。
- ②4層構造となっている車体の外側から2層目、3層目のパーツです。 扉のあるパーツが、3層目となります。
- ③2層目の扉部分の調整パーツです。2層目の扉付近のみ別構造となっています。
- ④窓サッシです。4層構造の一番内側に当たるパーツです。
- ⑤車体の骨組みです。前面の骨組みとは繋がりません。
- ⑥前面の骨組みです。車体の骨組みとは繋がりません。

- ⑦妻面です。2枚重ねて使用してください。
- ⑧雨樋です。
- 9幌です。2枚重ねて使用してもかまいません。
- ⑩前面の前照灯です。
- ①前面、ワイパーです。
- ②前面の扉、Hゴムです。Hゴムは使用しなくてもかまいません。

床下機器は上記のPDFファイルとは別のPDFファイルとなります。 1枚目には、各床下機器の配置、2枚目には各床下機器の展開図が載っています。 1枚目の配置図や、インターネット上に載せられている写真や文献を参考にして、 床下機器を制作・接着してください。

※不足しているパーツがあります。既製品を用いるか、自作して対応してください。 不足パーツ:手すり(前面、妻面)、床板、パンタグラフ、ベンチレーター、配管、 床下機器(一部)、台車、連結器、等(こちら側も把握できておりません) ※走行化・電飾などする場合は自己責任でお願いします。

制作にあたっての注意事項に移ります。

制作方法・手順は個々によって違うと思うので、省かせていただきます。

まず最初に、PDFファイルをプリンターやコピー機を用いて出力してください。 紙は、厚紙やケント紙などのコピー用紙よりも何倍も丈夫で厚めの紙を用いてください。

組み立てや塗装に関してですが、Nゲージのグリーンマックスの組み立てキットに準ずる方法で十分だと思います。

前面や妻面の手すりは、ピンバイスで車体側に穴を開け、部品をさすような形で使用してください。穴をあける場所は正方形のガイドで示してあります。

前照灯や尾灯は、透明なプラ棒を加工して用いりました。

台枠に車体を載せる際は、車体の内側にプラ棒を接着し、車高を調節してください。

以下、制作途中の画像となります。(一部工程のみです。)











以上となります。ご朗読ありがとうございました。

制作・編集 HO-2019担当者 (2020年8月最終編集)